



ライアー

LIAR

MDP WORLDWIDE presents a PETER GLATZER production a PATE BROTHERS film TIM ROTH CHRIS PENN MICHAEL WOOKER and RENEE ZELLWEGER "LIAR" ELLEN BURSTYN MAS MORGAN ROSAMUND ANDERSON Casting by LAUREL SMITH line producer JOHN SAVIANO costume designer DANA ALLYSON GREENBERG music supervisor CAROL SUE BAKER music by HARRY GREGSON WILLIAMS coproducer DON WINSTON production executive GLENN R. TUTTLE executive producer MARK DAMON editor DAN LEBENTAL production designer JOHN KRETSCHMER director of photography BILL BUTLER, A.S.C. produced by PETER GLATZER written and directed by JONAS and JOSH PATE

ティム・ロス、クリス・ペン、レネー・ゼルウィガー、マイケル・ルーカー、ロザンナ・アーケット、エレン・バースティン

1997年第54回ヴェネチア国際映画祭正式出品 / 1997年第7回ストックホルム国際映画祭脚本賞・撮影賞受賞

監督・脚本：ジョナス・パイト&ジョシュ・パイト / 脚割：ビル・バトラー / 音楽：ハリー・グレッグソン・ウィリアムズ / フロダクション・デザイン：ジーン・D・クラッチマー / 演出：ダン・ベンタル / 製作総指揮：マーク・テイモン / 製作：ピーター・クラッツァー / MDPワールドワイド提供 / ピーター・クラッツァー・フロダクション作品 / 配給：アスミック・エース MDP

真か？

嘘か？



すべてを疑え

ポリグラフをめぐる容疑者と刑事の駆け引き。真実はいったいどこにあるのか？

“スタイリッシュに撮られた心理スリラーの傑作” — テイヴィッド・ルーニー/テイラー・バラエティ紙

“しゃれて小気味のいいひねりが連続し、ラストでは身が引き締まるような心理戦のフィナーレを迎える” — リズ・ブラウン/トロント・サン紙

“贅沢なエンターテインメント作品。ティム・ロスは演技の天才、レネー・ゼルウィガーも最高!” — ジョー・モーゲンスターン/ウォール・ストリート・ジャーナル紙

“嘘”をモチーフにした 斬新なサスペンス・ミステリー

『ユージュアル・サスペクツ』『ハウンド』など、近年になって多彩な傑作が生み出されてきたミステリーというジャンルに、“嘘”をモチーフに全く新しいスタイルの作品が生まれた。ジョナスとジョシュ、双子のペイト兄弟が仕掛けた映像の罠。それが『ライアー』である。第54回ヴェネチア

国際映画祭の招待上映で上映された本作は、観客を驚嘆させ、同年11月の第7回ストックホルム国際映画祭では脚本賞、撮影賞を受賞。MGMによる全米公開に引き続き、98年の話題作として、いよいよ日本に上陸する。



ジェームズ・W・ウェイランド



29歳 / 独身 / IQ151 / フリンストン大卒 首席 / 無職 / 父親は富豪で繊維業界の実力者

二転三転する事件の真相、 真犯人は誰なのか？

ランドという一人の若い富豪。二人の刑事ブラクストンとケネソウは、彼をポリグラフ(嘘発見器)にかける。だがウェイランドは巧みな話術で彼らを翻弄し、対立する。しかもウェイランドは“TLB”と呼ばれる持病を持っており、極度の緊張状態に陥ると発作的に異常行動を取り、その間の記憶を無くしてしまうのだ。尋問ははかどらずウェイランドは解放

婦の惨殺死体が発見された。捜査線上に浮かんだ容疑者はウェイ

される。一方、彼は刑事たちの秘密を探り出していた。ブラクストンは闇競馬で作った莫大な借金を抱え、ケネソウは妻の不倫に苦しんでいる。そして4月1日、ウェイランドは自ら出頭を申し出た。「今日はケネソウという男の話をしよう」そう言いながら彼が取り出したのは1本のビデオ・テープだった。



エドワード・W・ケネソウ



44歳 / 既婚 子供3人 / IQ122 / ノース・カロライナ大卒 心理学専攻
勤続20年 / ポリグラフ歴1,500件(自白率92%)

双子の“詐欺師”ペイト兄弟がしかけた罠



ジョナスとジョシュ、双子の兄弟監督はジョナスが撮影パート、ジョシュが演技パートを担当。二人はサンタンス国際映画祭で絶賛された処女作「共犯者」に引き続き、本作でも観客を巧みに魅了している。この映画はストーリ

ーで観客をまどわすだけでなく、スクリーンに映る物すべてが巧妙な罠となっている。一人称から三人称に切り替わるカメラの視点、ポリグラフの針の動き、ウェイランドの記憶と妄想が入り交じったフラッシュバック。ペイト兄弟は確信犯的に次々と手がかりとなるイメージを織り込んで、大がかりなアクション・シーンのない密室劇を一級のサスペンス・ミステリーに仕上げた。容疑者と刑事の虚々実々の心理戦は全く予想もなかった方向へ突き進み、やがて衝撃のラストを迎える。この仕組まれた“嘘”をはたして観客は見破ることができるのだろうか？

フィリップ・W・ブラクストン



33歳 / 離婚 子供2人 / IQ102 / イリノイ州レークモント高卒 157人中125番
勤続2年 昇進間近 / スーパーの警備員歴4年

素晴らしい個性派キャスト

ストーリーの鍵を握る主役三人のアンサンブルがこの映画の見所のひとつ。主人公のウェイランドを演じるのは、『ナルブ・フィクション』、『フォー・ルームス』と一連のタランティーノ作品でスーパースターとなったティム・ロス。今まで



にない繊細かつ大胆な演技でキャラクターに深みと凄みを与えている。彼を尋問する二人の刑事に扮するのは『レザホア・ドックス』のクリス・ベンと『ヘンリー ある連続殺人鬼の記録』のマイケル・ルーカー。彼らをとりまく脇役陣に『サ・エージェント』で一躍注目を集めたレネー・ゼルウィガー、『この森で、天使はバスを降りた』のエレン・バースティン、『クラッシュ』のロザンナ・アーケットら実力派が揃う。キャストの強烈な個性がぶつかりあい、ペイト兄弟の脚本を一層味わい深くしている。

ライアー

LIAR

●1997年第54回ヴェネチア国際映画祭正式出品 ●1997年第7回ストックホルム国際映画祭脚本賞 / 撮影賞受賞
【監督 / 脚本】ジョナス・ペイト&ジョシュ・ペイト 【撮影】ビル・パトラー 【音楽】ハリー・クレググス=ウィリアムズ 【プロダクション・デザイン】ジョン・D・クレッツマー 【編集】ダン・レベントル 【製作総指揮】マーク・デイモン 【製作】ピーター・クラッツァー
【出演】ティム・ロス、クリス・ベン、レネー・ゼルウィガー、マイケル・ルーカー、ロザンナ・アーケット、エレン・バースティン
1997年アメリカ / MDPワールドワイド提供 / ビクター・クラフツァー・プロダクション作品
カラー / スコープサイズ / 1時間42分 / ドルビー・ステレオSR / 日本語字幕・関美冬 配給:アズミック URL <http://www.asmk.co.jp>

テアトル梅田にて、初夏ロードショー!!

- 前売特別鑑賞券 1,500円発売中!! (当日一般1,800円の処)
- 劇場窓口、阪急、阪神、東映、エスト1PG、チケットセゾン、チケットぴあにてお求め下さい。
- 劇場窓口にてお求めの方に、オリジナルポストカードをプレゼント!! (限定)

梅田ロフトB1 06(359)1080

テアトル梅田

<http://www.theatres.co.jp/cinemabox/>

※本作は全編に渡って巧妙に構成されているため、途中入場はご遠慮下さい